

第五十回帝國議會
衆議院
漁業財團抵當法案(政府提出)外三件

登錄法中改正法律案(政府提出)
印紙稅法中改正法律案(政府提出)
行政警察及ハ軍備整理ニ關シ退官退職シタル者等
ニ交付スル公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十四年三月十日(火曜日)
議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレ
タリ

- 吉原 義雄君 澤田 利吉君
山本 勝次君 千葉宮次郎君
中村 嘉壽君 渡邊 伍君
中村 清造君 堤 清六君
高草美代藏君

同月十一日(水曜日)午前十時五十分委
員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏
名左ノ如シ

- 吉原 義雄君 中村 嘉壽君
渡邊 伍君 中村 清造君
堤 清六君

年長者中村清造君投票管理者トナル
○中村投票管理者ハ委員長及理事ノ互
選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○堤委員ハ投票ヲ用キス吉原義雄君ヲ
委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ
一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○中村投票管理者ハ堤君ノ意見ニ異議
ナキヲ認メ吉原義雄君ハ委員長ニ當選
シタル旨ヲ宣告ス

〔吉原義雄君委員長席ニ著ク〕
○吉原委員長ハ中村清造君ヲ理事ニ指
名シ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告
ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

- 大藏政務次官 早速 整爾君
司法參與官 岩崎幸治郎君
農商務參與官 堀切善兵衛君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
漁業財團抵當法案(政府提出)

〔以下速記〕

○吉原委員長 ソレデハ御推薦ニ依リ
マシテ委員長ヲ御引受致シマス、理事
ヲ中村清造君ニ御依頼シタイト思ヒマ
スガ、如何デセウ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○吉原委員長 ソレデハ左様決シマス
漁業財團抵當法案ノ委員會ヲ開キ
マス、中村サンカラ御質問ノ通告ガア
リマス、ドウゾ御質問ヲ……

○中村(嘉)委員 私ハ大分色々ノ問題
ニ付テ御尋シタイト思ヒマスガ、先ヅ
一問一答ト云フヤウナ風デ順次御尋致
シマス、從來漁業家ニ金ヲ融通シテ貰
フ途ガ無カタノデ、頗ル困ッテ居ッタノ
デスガ、斯ウ云フ案ガ出來タノハ甚ダ
喜バシイコト、思ッテ居リマス、此前勸
業銀行法改正ニ依テ、漁業組合ト云フ
ヤウナモノニ金ヲ費付ケラレルコトニ
ナッタヤウデアリマスガ、從來是等ノモ
トニ對シテ是等ノ銀行ガ貸付ケタ金額
ハ、ドノ位ニナッテ居リマスカ

○堀切政府委員 只今ノ御質問ニ御答
致シマス、今日マデ勸業銀行、北海道拓
殖銀行、府縣ノ農工銀行、此三口ダケ調
ベタモノニ依リマスト合計千二百二十
四萬七千三百九十圓、是ハ大正十三年
八月末現在デアリマス、其内勸業カラ
融通致シマシタルハ、只今御話ニナリ
マシタル漁業組合ニ對シテ貸付ケタノガ
大部分デアリマス、勸業カラ貸付ケマ
シタル總額ヲ申シマス、口數ニ於テ千
二百三、金額ニ於テ四百七十六萬八千
百五十三圓ト云フコトニナッテ居リマ
ス、ソレカラ北海道拓殖銀行ハ口數ガ
六百六十六、金額ガ六百五十四萬六千
九百八十二圓、ソレカラ農工銀行ノ貸
付ハ口數ガ百九十、金額ガ九十三萬二
千二百五十五圓、合計口數ガ二千五百
九、金額ガ千二百二十四萬七千三百九
十圓ニナッテ居リマス、此外朝鮮銀行ナ
ドカラモ水産方面ニ融通シテ居ルヤウ
デスガ、ソレハ取調ベテアリマセヌ

○中村(嘉)委員 此法案ニ依テ金ヲ貸
シテ貰フ銀行ハ、矢張今ノヤウナ勸業
トカ、農工銀行、北海道拓殖銀行ト云フ
ヤウナ範圍ニ限ル御見込デアリマス
カ

○堀切政府委員 農商務省ト致シマシ
テハ、漁業財團法ニ依テ財團ヲ作ルコ
トヲ得セシメ、從來ハ抵當ニ供スルコ
トノ出來ナカタモノモ抵當ニ供スル
コトガ出來ルヤウニシテ、金ヲ借リル
便宜ヲ圖ッテヤルノガ本法案ノ趣旨デ
アリマス、而シテ借リル準備ガ斯様ニ
シテ出來マシタル以上ハ、貸ス方ハ何處
カラデモ御勝手次第、借リル人ノ手腕、
力量、又其抵當ノ如何ニ依テ、成ベク多
ク各方面カラ融通シテ戴キタイト考ヘ
テ居リマス、是等ノ三銀行ニ限リマセ
ヌ、民間ノ銀行デモ、或ハ個人ノ金融業
者デモ何デモ宜イノデアリマス

○中村(嘉)委員 從來ノ漁業家ガ斯ウ
云フヤウナモノヲ財團法人ニシナクテ
モ、金ノ融通ノ途ヲ講ジタコトハ屢、經
驗シタコトデアリマス、又勸業銀行法
ガ改正ニナリマシテモ相當融通ノ途ヲ
講ジマシタケレドモ、實際ハ此途ガ開
カレテ居ラナイ、金融業者ハ中々巾著
ノ緒ヲ締メテ容易ニ貸シテ呉レマセ
ヌ、ソレガ爲メ漁業家ハ頗ル困難ヲシ、
而モ高イ利子デアアル、一割位デ借リル
コトガ出來ナイ、矢張一割五分トカ、場
合ニ依テハ二割モ三割モ拂ハナケレバ
ナラヌ、サウシテ其上ニ魚ヲ問屋ニ送
ツテヤルト又一割位ノ手数料ヲ取ラ
レ、尙ホ其外ニ殆ド公然ノ泥棒ヲ働イ
テ居ル者ガ澤山アル、ソレガ爲メ漁業
者ハ非常ニ困難ヲシテ居ルノデアリマ
スカラ、斯ウ云フモノガ出來ルコトハ

結構ゴザイマスガ、實際運用ノ上ニ於テ、民間ノ人達ガ自ラ信用ヲ作ルコトハ勿論ゴザイマスガ、其以外ニ政府ニ於テモ相當ノ御援助ヲシテ下サラナケレバ困ル、此法律ヲ作ッタカラソレデ自然ニ委シテ置クト云フコトナラバ、民間ノ當業者ハ失望致シマスシ、利用ガ出來マセヌ、單ニ此法案ヲ拵ヘテ義理ヲ濟マスト云フ風デハ、漁業資金ノ解決ハ出來ナカラウト思フ、只今政府委員ノ御説明デハ何處カラデモ借リル途ヲ開クト云フコトデ、ソレハ諒承致シマシタガ、ソレニ付テハ何カ各銀行、或ハ特殊銀行ニ對シテ、特殊ノ關係ヲ付ケルダケノ御盡力ヲ下サル御意思ガ有ルカ無イカト云フコトヲ御尋シテ置キタイト思ヒマス

○堀切政府委員 水産關係ニ於キマシテ、資金難ヲ當業者ガ感ジテ居ルト云フ事實ハ、十分ニ私共モ承知シテ居ルノデアリマス、併ナガラ今日ハ水産業バカリデハナク、過日モ山林ノ委員會デ山林ノ金融ノ不備ヲ唱ヘ、何故融通ノ途ヲ講ゼヌカト云フ御話ガアリ、或ハ商工方面ニ於テハ商工資金ノ不融通ヲ說カレ、到ル處デ之ヲ聞クノデアリマス、元來今ノ大臣又私ナドモ全然意見ヲ同ジウスルノデアリマスガ、一體我國デハ金利ガ高過ギテ困ル、此前ノ内閣ノ時分ニ、豫算委員會ニ於テ私ハ井上大藏大臣ニ質問ヲシタコトガアル、世界中デ一番金利ノ高イ高利貸ヲ

ヤッテ居ル銀行ハ、其名前ハ日本銀行ト云フノデアアル、世界中探ッタ所、コンナ高イ金利中央銀行デ貸スモノハ無い、之ヲ此儘デ宜イト御考ニナルカト云フヤウナ質問ヲ致シタコトモアルノデアリマス、全ク是ハ金利ガ高イノデアリマス、隨テ之ヲ融通シテ事業ヲ營ム者ハ大抵ハ金利ニ食ハレテシマフ、ソレカラ高クテモ宜イガ、融通ヲ十分ニシテ吳レ、バ宜イノデアリマスケレドモ、中々各方面トモ是ハ從來融通甚ダ不圓滑デアッタノデアリマス、昨今ハ幾ラカ金融緩漫ト云フヤウナ風ニモ進ンデ來ツ、アルヤウデアリマス、幾ラカ是ハ經濟的ニ自然ニ融和セラレルヤウニナルカト思ヒマスケレドモ、併ナガラ是ハマダ中々各方面ニ遺憾ナク融通ヲ得ルト云フ譯ニハ參ラヌノデアリマス、而シテ水産關係ノ方面ニ於テ從來勸銀

家ガ不安ニ感ジテ居ルト云フヤウナ點モ一ツノ支障ニナツテ居ルカト思フノデアリマス、併シ是ハ決シテ左様ナ不安ナモノデナイ、相當ニ是ハ確實性ヲ持ッタ營利事業デアルト云フコトヲ是ハ金融業者ニ知ラシムルノハ、單リ政府バカリデアリマセヌ、殊ニ民間ノ當業者ノ責任ト考ヘルノデアリマス、而

シテ政府ト致シマシテハ今ノ抵當法ヲ拵ヘ、擔保ニ供シ得ル性質ヲ之ニ依ッテ帶バシメル、之ヲ本旨ト致シテ居ルノデアリマス、尙ホ之ニ關聯シテ銀行法ニモ改正ヲ加ヘタ方ガ、一層能ク貸出シ得ルヤウニナリマスルカラシテ、是等ノ銀行法ノ改正ニ付キマシテハ、大藏當局トモ只今交渉致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ特ニ其低利資金ヲ之ニ廻ス、或ハ何トカ特殊ナ水産銀行ヲ立テルト云フヤウナ考ハ只今ノ所ハ無イノデアリマス、ソレデ政府デ是等ノ銀行ニ對シテ條文ノ改正ヲシテ置クハ、或ハ擔保ニ爲シ得ルヤウニシテ置ク以外ニ、別ニ金融法ヲ講ジテヤルト云フノハ政府トシテハ致シ難イ點デハナイカト思フ、又當業者、責任ヲ持ッテ金融ノ業ニ當ッテ居ル人ニ對シテ、之ニ貸セ、アレニ貸スナ、左様ナ註文或ハ指圖ハ、是ハ監督官廳トシテ致スコトハ出來ナイノデアリマス、今日ノ所甚ダ水産關係ノ資金難ヲ御感ジニナルト云フ點ニ對シマシテハ、全ク是ハ御同情申上ゲルノデアリマスケレドモ、是ハ單

リ水産バカリデナク、有ユル日本ノ産業ハ今日同ジ狀態ニ在ルト感ジテ居リマス、又中ニハ今日非常ニ借金ニ困ッテ居ル、終ニハ破綻ヲ暴露シタト云フヤウナ大キナ會社モ最近アッタヤウデゴザイマスガ、一番苦シデ居ルノハ何ニ苦シデ居ルカト云フト、是ハ金ヲ借りタ者ガ寧ロ苦シデ居ル、景氣ノ好イ時

ニ百萬圓借りタ、擔保ニ供シテ居タモノハ、今日半分カ三分ノ一二下落シテ居ル、借りタ金ダケハ依然トシテ百萬圓ニナツテ居リマスカラ、アノ時ニアンナニ金ヲ貸シテヤラナカッタナラバ、今

○中村(嘉)委員 只今政府委員ノ御説明ノヤウニ、寧ロ金ヲ借りタ方ガ、今日ハ困ッテ居ルト云フヤウナ御話デアリマスガ、洵ニ其通りデアリマス、其通りデ却テ借りタ方ガ苦シデ居ルカラ、借ラヌ方ガ宜イデヤナイカト云フコトニナリマスガ、極端ニ申上ゲマスト、是モ或ハ飯ヲ食ハヌデ居レバ金ヲ拂フ必要モナイノダガラ、食ハヌデ居ッタ方ガ宜イデヤナイカト云フ議論ニモ歸著スルノ

デアリマス

○堀切政府委員 サウ云フ意味デハアリマセヌ

○中村(嘉)委員 ソレハ寧ろ極端ナ例デアッテ、適當ニ借リル方法ヲ講ジ、適當ニ償却スル方法ヲ講ジサセルノガ、當局ノ導カレル道デアルトモ思ヒマスシ、金ヲ借リル人ノ方モ自制ガナケレバナラヌト思ウテ居ルノデアリマシガ、此法律ガ出來ル所以ノモノモ、蓋シ無暗ニ金ヲ貸サウト云フ御考デナイニ違ヒナイ、サウ云フ爲デナイニ違ヒナイ、又借リヤウト云フ人モ、斯ウ云フ法律ガ出來タカラ、直ニ金ヲザラニ借レルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌケレドモ、偶々法律ガ出來タナラバ、之ニ依テ水産ガ圓滿ノ發達ガ出來ル「ステディ」ナ極ク堅實ナ發達ガ出來ルコトニシテ戴カナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、唯、此法律ガ出來タカラ其儘ニ打遣ッテ置クト云フ御考ナラバ、寧ろ無イ方ガ宜イ位ノモノデアアル、却テ依頼心ヲ作ラセルコトハ宜クナイト思ヒマスガ故ニ、私共ハ此法律ヲ能ク運用サセル方法ヲ講ジテ戴キタイト思フノデアリマスガ、之ニ付テハ單ニ此法律ガ出タバカリデハイケナイ、日本ノ水産業ノ今日ノ資金難ヲ翹ヘテ居ル根本ニハ、色々ナ社會的ニ或ハ何ト申シマスカ、漁業者ノ心理狀態トデモ申シマスカ、サウ云フ所ニ餘程根幹ニ觸レタ革新ガ出來ナケレバイカヌト私ハ思フ

ノデアリマス、漁業者ハ御承知ノ通り何時モ板子一枚地獄ノ底ト云フヤウナ氣分ヲ持ッテ居リマスカラ、金ヲ餘計取ッタクニハ放漫ニ使フト云フヤウナ氣分ガアル、サウ云フ所ガ結局今日ノ困難ヲ來シテ居ルノデアリマスガ、是モ自業自得ト云ヘバソレデ済ム譯デゴザイマスケレドモ、社會ノ最モ重大ナ食糧問題ニ深ク關係ヲ持チ、經濟問題ハ勿論ノ事、色々ナ方面ニ於テモ漁業家ハ他ノ事業家ト同ジヤウニ生キテ行カナケレバナラヌモノデアアル、此生キテ行カナケレバナラヌ者ヲ導クニハ、ドウシテモ根源ニ觸レタ社會組織ヲスルカ、或ハ之ヲ導ク教育ノ方法ヲ講ズルカ、其他色々ナ施設ガ必要デアルト思フノデアリマスガ、單純ニ此法律ヲ作ッタバカリデハイケナイ、何カサウ云フヤウナ方面ニ向ッテ、社會的ニ彼等ヲ導ク方法ヲ講ジラレルカ、又ハ此漁業者ニハ生命保險ト云フヤウナ觀念モ極メテ薄イ、漁船ニ保險ヲ付ケル方法ヲ講ズルナリ、或ハ彼等ヲ教育スル方法ナリヲ講ジテ、サウ云フ形而上ノ問題ニ付テ、何カ政府ハ御考ハナイカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス、更ニ又漁業家ガ銀行ニ金ヲ借りニ行キマシテモ、ドウモ直グ突放ネラレルコトニナッテ居ル、先程政府委員モ御話ニナリマシタヤウニ、漁業ト云フモノハ必シモ不健全ナモノデハナイノデアリマス、併シ是ハ一年ノ漁ヲ見タバケデ

ハ甚ダ纏リノ付カナイモノデアアル、故ニ我々ハ之ヲ單純ニ判斷スルコトハ出來ナイ、一年ハ不漁ガアリ、一年ハ非常ナ大漁ガアッテモ、是ハ何箇年カ即チ五年ナリ七年ナリヲ通ジテ統計ヲ見ナケレバ、容易ニ堅實デアルカ堅實デナイカト云フコトハ判斷スルコトガ出來ナイ、然ルニ金融業者ハソレヲ待ッテ居ル暇ガナイ、他ノモノハ短期ノ貸出デ満足シ、短期ノ間ニ向收ガ出來ルト云フヤウニナッテ居リマスカラ、漁業家ニ投資スルコトハ甚ダ困難ニナッテ居リマスガ、ソレ等ノ間我慢サセルヤウナ法律デナケレバ、何カノ方法ニ依テ我慢シテ見テ貰フ、長イ目デ見テ貰フト云フヤウナコトヲ、當局ガ銀行當業者ニ奮勵シテ貰フナリ、或ハ何カノ「インフルエンス」ヲ用キテ貰フト云フコトガ必要デハナイイカト思フノデアリマス、更ニ又漁業ノコトヲ知ラナイカラヤラナイト云フ關係ガ非常ニアルノデゴザイマスガ、大體斯ウ云フ法律案ガ出來マシタナラバ、此法律案ヲ運用スルニ圓滑ナラシムルヤウニ、漁業者ノ出身者ヲ各銀行ニデモ入レルト云フヤウナ御考ハアリマセヌカ、多クハ漁業ノ事ヲ知ラナイガ爲ニ、食ハズ嫌デ不健全ナルモノデアルト云フ考ヲ持ッテ、之ヲ拒絶スルコトガ多イノデアリマスカラ、此法律ヲ作ルダケノ御深切ガアルナラバ、之ヲ圓滿ニ運轉スルヤウナ方法ヲ講ズル爲ニ、漁業ニ關係ノアルハ、是

等ノ銀行ナリ或ハ他ノ民間銀行ニ入レルヤウナ方法ヲ致サナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソレ等ニ付テ何カ御考ガアルカドウカ、之ガ無ケレバ結局今マデト大シタ變リハナイヤウニ思フノデアリマスガ、其點ヲ伺ッテ置キマス

○堀切政府委員 第一ノ御質問ニ對シマシテ御答申上ゲル點ハ、水産ノ金融ヲ圓滑ナラシムル、是ガ主タル目的デアリマス、其外ニ社會政策上或ハ其他色々只今御述ニナリマシタ御議論ノ點ハ、是ハ本案トハ離レタ問題デアリマス、ソレカラ特殊銀行、其他金融ノ便ヲ今日圖リツ、アル銀行、是等ノ銀行ニ水産業ノ知識ノアル人ヲ配置シテ、而シテ圓滑ニ資金ノ授受ノ出來ルヤウニシタイト云フ御希望ニ對シマシテハ、農商務當局ト致シマシテハ是ハ至極御同感デアリマス、或ハ工業ノ方ニ對シテハ工學士デアルトカ、或ハ農業ニ對シテハ農學士トカ、農業技師ト云フヤウナ者ガ居リマシテ、之ニ依ッテ資金ノ融通ノ際ニ是等ノ人々ニ調査トカ、或ハ其意見ヲ徵シ、貸スベキカ貸スベカラザルカヲ判斷スルト云フコトガアルノデアリマス、水産關係モ亦日本産業ト致シマシテハ、是ハ非常ニ大ナル産業デアアル、將來非常ニ有望ナル産業デアリマスカラ、其資金ノ圓滿ナル授受ヲ爲ス爲ニ、之ニ堪能ナル人ヲ此方面ニ置クト云フコトハ極メテ大切ナ事ト

思ヒマスケレドモ、併シ特殊銀行及一般銀行ノ監督ハ農商務省デアリマセヌデ、是ハ大藏省ノ監督ニ屬シテ居ルコトデアリマス、幸ニ大藏省ノ銀行局長ガ此處ニ見エラレマシタカラ——最近マデ銀行局長デアッタ黒田政府委員ガ見エラレテ居リマスカラ、大藏當局ノ説明ヲ仰ギタイト思ヒマス

○中村(嘉)委員 只今金融ノ問題以外ノ社會組織ナリ、或ハ教育ノ方面ナリニ何カ御考ハ無イカト云フ質問ヲ致シマシタニ付テハ、是ハ離レタ問題ダト云フ御話デアリマスガ、成程離レテハ居リマスガ、ソレガ出來テ來ナケレバ、本當ニ金融ノ途モ漁業家ノ安定モ出來ナイノデアリマスカラ、今此處デ御答ガ無イトスレバ、後デ御研究ニナツテ御答ヲ戴イテモ宜シウゴザイマスガ、兎ニ角根本ニ觸レタ革新ニ付テ、農商務當局ガ是非何カ考ヘテ戴キタイ、サウ云フヤウナ漁業ノ社會改善ト云フ方面ニ向ッテ力ヲ盡シテ貰ハナケレバ、餘リ多ク効果ヲ與ヘナイト思フノデゴザイマス、ソレカラ只今大藏省ノ當局ガ御見エニナツタカラ其方ニ讓ッテ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、大藏當局ハ水産銀行設置ト云フコトニ付テハ、隨分頭ヲ悩マシテ居ラレルコトヲ能ク承知シテ居リマス、此爲ニハモウ十數年ノ間漁業家カラ窘メラレテ居ル、又議會ニ於テモ建議案ト云フモノガ屢、出テ居ルヤウデゴザイマスガ、私個人カラ

考ヘルト、水産銀行ヲ作ルト云フコトハ中々困難ナ問題デアル、甚ダ危險デアルト云フヤウナ考ヲ持ッテ居ル者ガ不安ナ貸出ヲシナケレバナラヌ、而モ預金ヲスル人ハ漁業家ニ極メテ少ナイ狀態デアリマスカラ、困難ナ問題ト思ッテ居リマスガ、ソレニ付テ御研究ニナリマシタコトヲ大藏當局カラ伺フコトガ出來マシタナラバ、大變仕合デアルト思フノデゴザイマス、尙ホ只今私ガ伺ヒマシタヤウニ水産家ヲ是等ノ銀行ニ入レテ、金融ノ圓滿ナル途ヲ開ク御考ガアルカドウカト云フコトニ對シテモ、御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス——御答辯ノアル前ニ一寸承ッテ置キタイノハ、東京ノ魚市場ニ於テ一年ノ間ニ捌カレル魚ノ分量、是ハ鹽魚、乾魚、鮮魚ト云フ風ニ分レテ居ルト思ヒマスガ、是ガ分テ居リマスレバ伺ヒタイ、ソレカラ東京ノ魚市場、並ニ是ト關聯ノアル魚問屋ノ内ニ金ノ融通ヲシテ居ル額、是等ガ取引ヲシテ居ル銀行ノ種類ナドガ分リマシタラ、大變仕合ト思ヒマス

○堀切政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシテハ廣汎ナ問題デアリマスガ、私共只今材料ヲ持ッテ居リマセヌカラ、後デ調べテ申上ゲルコトニ、致シマス

○早速政府委員 御尋ニ對シテ私カラ御答ヲ致シマス、昨日ノ本會議ノ議場デモ一寸簡單ニ私カラ申述べマシタ如ク、水産漁業ノ金融ト云フコトニ付キ

マシテハ、當局者モ相當ナ注意ヲ拂ッテ攻究ヲ致シテ居ルノデアリマス、今度農商務省カラ御提案ニナツタ、漁業財團抵當法ト云フモノヲ新タニ設ケマスルコトニナリマシタノモ、畢竟水産業者ノ金融ノ調和ヲ圖リタイト云フ考カラ起ッタモノデアアルコトハ申スマデモナイノデアリマス、具體的ニ只今此處デ申上ゲル程、水産金融ノコトニ關シテ大藏省ノ當局ノ調査ガ出來上ッテ居ルト云フ譯デモアリマセヌカラ、茲ニ如何ヤウナ成案ガアルト云フコトヲ具體的ニ御示スル譯ニハ行カナイノデアリマスガ、當局トシテハ今日ノ特殊銀行ト云フモノヲ十分利用スル途ヲ攻究スルノガ、一番便法デアラウ、之ニハ漁業財團ノ抵當法ナドガ出來マスノモ、一ツノ方法デアリマスガ、結局ハ銀行法ノ中ニモ、多少ノ改正ヲ加ヘルト云フ必要ヲ生ジテ來ルコトニモナルノデアリマセウ、併シソレニ對シテモ今大藏當局トシテ、具體的ノ成案ヲ御示シスル譯ニハ參ラヌノデアリマスケレドモ、要スルニ現在ノ機關ヲ十分ニ利用スル途ヲ講ジテ、水産金融ノ調節ヲ圖リタイト云フノガ當局ノ意見デアリマスカラ、御尋ノ水産銀行ヲ特設スルト云フ考ハナイカト云フコトニ對シマシテハ、當局トシテハ、今日ノ場合ニ水産銀行ヲ特ニ設置スルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、是ハ議論トシテハモウ屢、承ッタ所ナノデアリマスケレドモ、前申ス

如ク既報ノ機關ヲ利用スルト云フコトガ、今日ノ程度ニ於テハ一番便利デアラウト考ヘテ居ルノデアリマスカラ、水産銀行ト云フ特殊銀行ヲ新ニ設クル必要ハナカラウ、希望スル方カラ申シマスレバ、ソレハ必要ガアルト云フ議論モセラレルノデアリマス、是ハ多年吾々モ承ッテ居ル說ナノデアリマスケレドモ、今日ノ金融機關デモ相當ニ必要ナ資金ノ供給ヲスル途ガ開ケルナラバ、此上ニ特殊ノ水産銀行ヲ設置スル必要ハナカラウト政府ハ考ヘテ居リマス、要スルニ既設ノ金融機關ヲ十分ニ利用シテ、相當ニ必要ナル資金ノ供給ヲ滑ニセシムルト云フ途ニ於テ攻究ヲ致シテ居ルノデアリマス、隨テ第二段ニ御尋ノ、例ヘバ勸業銀行ニハ水産ノ經驗アル者ヲ入レテ、水産金融ノ局ニ當ラシムル方法ヲ講ズル考ハナイカト云フ御尋デアリマスガ、其事ニ付キマシテモ考慮ハ致シテ居リマスガ、今現ニ左様ナ計畫ガ熱シテ居ルト云フコトデ、此場合申上ゲル程度ニハ達シテ居ラヌノデアリマス、是ハ勸業銀行トシテモ色々研究ハシテ居リマス、總テノ方面ニ對シテ適當ナル經驗ノアル者ガ入ルト云フコトハ、此間矢張此席デ山林ノ事ニ關シテモ、山林ノ金融ヲスルニハ、山林ニ經驗アル者ヲ勸業銀行ヘ雇入レナケレバナラヌデハナイカト云フ御說モ承ッタノデアリマス、ソレニ類スルモノハ方々ニアリマスカラ、一々サウ云

フ風ノ事ヲドウスルカト云フコトハ、
勸業銀行トシテモ相當ニ攻究ハ致シテ
居ルノデアリマス、只今ノ所デ然ラバ
水産業ニ經驗アル者ヲ直ニ勸業銀行ニ
採用シテ、水産ノ爲ニ盡スト云フ具體
的ノ案ヲ持ッテ居ルト云フコトハ申上
グル程度ニ達シテ居ラヌノデアリマ
ス、要スルニ此水産金融ト云フコトニ
付テハ相當考慮ヲ費シテ居ルト云フノ
ハ、近來ノ事實デアリマスケレドモ、只
今申スヤウナ程度デアッテ、茲ニ特殊ノ
銀行ナドヲ創立スル考ガナイト云フコ
トヲ申上ゲマス、御尋ニナル方面カ
ラ云ヘバ、如何ニモ當局者ガ此問題ニ
付テノ研究ヲ怠ッテ居ルカノ如ク御感
ジニナルカ知レナイノデアリマスケレ
ドモ、サウデハナイ、當局トシテハ此問
題ニ付テモ相當ノ注意ヲ拂ッテ居ルト
云フコトヲ御諒承ヲ願ヒタイノデアリ
マス

○中村(嘉)委員 只今早速政府委員カ
ラノ御話デアリマスガ、水産ノ専門家モ
實ハ勸業銀行ニ入ッテ居リマス、水産講
習所ノ所長ヲシテ居ッテ伊谷以知次郎
ト云フ人ガ現ニ勸業銀行ニモ入ッテ居ッ
テ、政府モサウ云フ御意思ノアルコト
ハ分ッテ居リマスケレドモ、唯、頭立ッ
人ダケデハイケナイノデアリマシテ、
之ヲ實際ニ調査スルトカ、研究スルト
カ云フヤウナ人ヲ——所謂事務員トデ
モ申シマスガ、本當ノ實務ヲ扱フヤウ
ナ人ヲ、モウ少シ入レテ戴カナケレバ

ナラヌト云フ考ヲ私ハ持ッテ居ルノデ
アリマス、是ハ獨リ勸業銀行ダケデハ
ナイ、農工銀行ナリ或ハ又北海道拓殖
銀行ナリ——北海道拓殖アタリハ、餘
程水産ニ經驗アル人モ居ルダラウト思
ッテ居リマスガ、是ハ自衛上是等ノ銀行
ガ爲サラナケレバナラヌ事デアルケレ
ドモ、特ニ當局ノ方ミガサウ云フヤウ
ニ意ヲ用キテ戴キマシタナラバ、此水
産ノ事ハ危險デアルト云フヤウナ風ガ
抜ケテ、相當ノ慎重ナ考慮ヲシテ、是等
ノ圓滿ナル金融ヲ圖ッテ呉レルコトガ
出來ルデアラウト云フコト考ヘテ居ル
ノデアリマス、是ハ政府モ恐ラク御異
存ハナイコトデアラウト思ヒマスガ、
尙ホ進ンデ營業者ノ間ニ、是等ノ水産
ノ知識ノアル者ヲ、自ラ入レテ融通ス
ルヤウナ風ニシテ戴キタイト私ハ思フ
ノデアリマス、ソレカラ早速次官ノ御
話デ、今水産銀行ノ必要ヲ認メナイト
云フヤウナ御話デゴザイマシタガ、必
要ヲ認メナイト云フヨリ、出來ナイト
云フ御考デハナイカト私ハ思ッテ居ル
ノデアリマス、實際必要ガナイカラト
云フ御考デセウカ、若クハ今日自分達
ガ研究ヲスル結果デハ、水産銀行ト云
フモノハ造ルコトガ出來ナイト云フ御
考デアリマスガ、尙ホ確メテ置キタイ
ト思ヒマス

○早速政府委員 最前ノ御話ノ勸業銀
行ニ、現ニ水産講習所長ヲシテ居ッ
タ人ガ入ッテ居ルデハナイカト云フ御話デ

アリマスガ、ソレハ無論重役ノ一人ト
シテ入ッテ居ルト云フコトハ事實デア
リマス、後段ニ御話ノ如ク實際其下廻
リヲシテ、十分ニ水産ニ經驗アル者ヲ
使ッテ、此金融ノ途ヲ開キタイト云フ考
ノ上カラ申シタノデアリマス、御希望
ハ御希望トシテ承ッテ置キマス、ソレカ
ラ水産銀行ノ事ニ付テ私ハ必要ガナイ
ト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、
必要ガナイト云フヨリモ、一體ハ出
來ナイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデハナ
イカト云フ御尋、御尤デアリマス、現在
ノ金融機關ヲ利用スレバ、強テ水産銀
行ヲ設クル必要ハナイト云フヤウニ私
ハ申シタノデアリマスケレドモ、實ハ
研究ノ結果デ、矢張御説ノ通りニ今日
水産銀行ヲ設クルト云フコトハ、實ハ
出來ナイト云フノガ事實デアルノデア
リマシテ、色々研究ヲ致シマシタ結果
ト致シマシテハ、實際ニ於テサウ云フ
モノヲ設置シテ見タ所デ、其銀行ト云
フモノガ果シテ基礎ヲ危クシナイヤウ
ニ、十分存立シテ行クコトガ出來ルカ
出來ナイカト云フ點ニ於テモ、多少ノ
疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマス、研究ハ
致シテ居ルノデアリマスケレドモ、矢
張御説ノ通りニ此銀行ヲ設立スルト云
フコトニ付テハ、尙ホ十分ノ考慮ヲ要
スル點ガアルト考ヘテ居ルノデアリマ
ス

○中村(嘉)委員 能ク只今早速政府委
員ノ御説明デ分リマシタガ、唯、大藏省

デ御調査ニナフタ結果モ、私共ガ考ヘタ
結果モ、水産銀行ヲ今ノ社會ノ形デ造
ルト云フコトハ甚ダ困難デアルト云フ
コトヲ感ジテ居リマスケレドモ、併シ
別ニ又漁業者ト、ソレカラ金融業者、或
ハ當局者トガ共ニ研究ヲシタナラバ、
何カノ途ガアリハシナイカト云フコト
ダケハ常ニ考ヘテ居ルノデアリマス、
水産銀行ヲ拵ヘルコトモ、決シテ不可
能ノ事デナイト私共ハ思ッテ居ルノデ
アリマスルガ、而シテ本當ニ之ヲ救
濟シナケレバナラヌ考ヲ持ッテ居ルカ
ト云フコトヲ、屢、私共ハ伺フノデアリ
マスガ、今マデノ當局ノヤウニ等閑視
シテ居ラレナイト思ヒマス、殊ニ斯ノ
如キ法案ヲ御出シニナル位デアルカ
ラ、深切ニ御考ニナッテ居ルト考ヘルノ
デアリマスガ、一步進ンデ營業者ト大
藏當局ト、ソレカラ又金融業者トノ間
デ、何か特殊ノ研究機關ヲ拵ヘテ戴イ
テ、此問題ハドウシテモ出來ナイ筈ノ
モノカ、又ハ出來ルモノナラバ、何か安
定ナ方法ヲ講ジテヤッテ見タイト云フ
御考ガナイモノデアルカ、ドウカト云
フコトヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレ
カラ今一ツニハ金ヲ御貸シニナルニ付
テ、漁業者個人々々ニ御貸シニナルコ
トハ困難デアリマスケレドモ、市場
見タヤウナ所トカ、或ハ漁業組合トカ
云フヤウナモノニ適當ナル方法ヲ講ジ
テ貸セバ、必シモ不安デナイノミナ
ラズ、私ハ恐ラク農業資金ヲ貸スト始

ド近イ程度ニ、安全ナ回收ノ途ガ付ク方法ガアリハシナイカト考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ政府ハドウ云フ御意見デアリマスカ

○早速政府委員 水産銀行ノ問題ニ付キマシテ、將來色々ノ機關ヲ設ケルトカ、調査ヲシテ見ル考ヘハナイカト云フ御話デアルガ、今水産銀行ヲ設置スルト云フコトニ付テ、左様ナ考ハ當局トシテハ持ッテ居リマセヌ、唯、併シ水産金融ノ問題ニ付テハ、尙ホ相當ノ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌト云フコトハ考ヘテ居ル、是ハ其程度デ御諒承ヲ願フテ置キタイト思フデアリマス、第二段ニ御尋ノ漁業者個々ニ付テノ金融ノ途ヲ講ジルト云フコトハ、困難ガアルノデアラウケレドモ、併シ例ヘバ漁業ノ市場トカ何トカ云フヤウナモノニ對シテハ貸付ヲ開ク途ガ出來ルデハナイカト云フ御尋デアッタト思ヒマス、是ハ御尤ナ事デアリマシテ、サウ云フ事ハ一體爲シ得ラル、ダケ其便宜ヲ圖ラナケレバナラヌト云フコトハ、矢張當局者ガ調査シテ居ル案ノ中ニハアリマス、或ハ漁業者或ハ漁業關係者ヲシテ市場ヲ設立セシムルト云ヘバ、組合ヲ設ケサスト云フコトガ伴ハナケレバナラヌノデアリマセウガ、サウ云フモノニ對シテハ相當金融ノ途ヲ開クコトモ必要デアルコトハ、當局者ノ案ノ中ニモ講ゼラレテ居ルノデアリマス、是等ノ點ハ當業者トシテ、將來十分考慮ヲ拂ヒタ

イト思ッテ居リマス

○中村(嘉)委員 只今ノ御説明デ能ク伺フコトガ出來マシタガ、尙ホ私ハ今ノヤウナ御趣旨ニ依リマシテ、各縣ニ魚市場ヲ造ラセテ、ソレ等ニ金ヲ貸シテ下サタナラバ相當ニ安心ガ出來ル、放資ガ出來ルト云フコトハ私先程申上ゲタ通りデアリマス、此魚市場ノ人ダケガ、前ニモ申上ゲマシタガ洵ニ不道徳ヲヤルノデゴザイマス、實際魚市場ヲヤッテ居ル間屋ト申シマスモノニ放資スルガ、其利率ハ一割トカ一割二分トカ云フヤウナ金ヲ貸ス、サウシテ更ニ依託販賣ヲ受ケマスト云フト、一割五分モ一割二分モ口錢ヲ取ル、其上ニ今度ハ胡麻化シヤル、實際ノ相場ノ値打ヨリモ安ク賣レタコトニシテ大福帳ニ記ケテ置イテ、殆ド公然ノ泥棒ヲヤル者ガ少クナイ、サウ云フヤウナコトニ依テ、漁業者ハ非常ニ苦痛ヲシテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナコトニナッテ居ルノデゴザイマスカラ、之ヲ各縣或ハ各町村ニ魚市場デモ拵ヘマシテ、サウシテソレ等ヲ通ジテ漁業家ニ御貸シニナルト云フコトデアルナラバ、私ハ決シテ不安安全貸付ニナルト云フコトハ考ヘナイノデゴザイマスカラ、私ガ先程申上ゲマシタヤウニ、又政府委員ノ方ミガ深切ニ考ヘテ戴クト云フコトデゴザイマスカラ、ソレ等ニ付テ唯、考ヘテ居ルダケデナシニ、今度ハ是非手ヲ延バシテ、之ヲ實際ニシテ戴

キタイト云フコトノ希望ヲ申述ベテ置ク次第デアリマス、ソレカラ先程大藏省ノ方ガ御見エニナラヌ中ニ、農商務省ノ方ニ御尋ヲ致シマシタガ、ソレニ對シテハ問題ガ離レテ居ルト云フヤウナ御話デゴザイマシタガ、大藏當局ノ御意見ハ如何デアルカト云フコトヲ伺ツテ見タイ、此漁業者ノ間デ、唯、金ヲ借りテ甚ダ危険ナ使方ヲスルト云フコトダケ考ヘテ居ッテハ、甚ダ遺憾ダト思フノデゴザイマシテ、之ニハ根柢ガ餘程確實ニナラナケレバイカヌ、社會組織ガ惡イトカ、或ハ又漁業者ノ心理狀態ガ、板子一枚デ地獄ノ底デアルト云フヤウナ考カラシテ、亂暴ナ考ヲ持ッテ居ル、貯蓄心ヲ持タナイト云フヤウナコトガ、非常ニ大キナ原因ヲ爲シテ居ルノデゴザイマスルガ、大藏當局ト致シマシテハ、漁業者ノ所謂漁村ノ改善ト云フコト、或ハ漁業者ノ取ッテ來タ金ヲ貯蓄サセルヤウナコトニ付テ、何カ獎勵ノ御考デモナイカドウデアリマス、今マデハ漁業ト云フモノガ頗ル等閑ニ付セラレテ居リマシテ、盛ニ農村振興トハ言ッテ居リマスケレドモ、漁村ハ農村ニ含マレテ居ルトカ何トカ言ヒマスケレドモ、實際ハ漁村ト農村トハ離レテ居ルモノガ澤山アルノデゴザイマスカラ、漁村ト云フ特殊ナ階級ニ對シテ、社會ニ對シテ、唯、一般ノ農村ト云フヨリモ、違ッタ何カノ研究ヲシテ戴キタイト思フノデアリマスガ、其漁村

ノ改善ト云フヤウナコトニ付テ、大藏當局ハ從來ニ於テ何カ相當ノ御研究ヲ爲サタコトガアリマス、更ニ又進シテ此漁村ノ改善ト云フコトニ付テ、考慮シテ居ラレコトガアルカドウカト云フコトモ御尋シタイト思ヒマス

○早速政府委員 漁村ノ總テノ漁民ト云フ者ノ狀況ニ付テハ、今御述ニナッタ通りデアリマシテ、如何ニモ外部カラ見マシテモ、此金融上ノ狀況等ニ於テハ不安ヲ感ゼシメルト云フヤウナ點モ多イノデアリマシテ、是ハ個々ノ間ニハ何トシテ見テモ、此漁村ノ狀況ト云フモノニ付テハ、他ノモノトハ一ツ懸離レタ狀態ガアルノデアリマス、之ヲドウ云フ風ニスルカト云フコトニ付テハ是ハ餘程ノ問題デアッテ、漁村ノ習慣カラ改メテ行カナケレバナラヌ、總テ此業務ニ當ッテ居ル狀態ヲモ、社會的ニ之ヲ變ヘテ行カナケレバナラヌト云フ點モ多々アルノデアリマシテ、今ハ是ハ金融上ノ問題カラ御話ニナッテ居ルノデアリマスケレドモ、ソコナシマス、其金融ノ方法等ヲ不安ナラシメズ、確定的ノモノニシテ之ヲ確實ニスルト云フコトニ付テハ、非常ニ是ハ問題ガ困難デアリマス、ソレデアリマスカラシテ、唯、大藏當局トシテ之ヲドウスルカト云フコトニ付テハ無論考ヘタコトハアリマス、研究ヲシタコトモアリマスケレドモ、ドウ云フ風ニスレバ是ガ改マルカ、漁村ノ風習ガ改マルカ、漁民ノ生

活狀態ガ改善ヲセラル、カト云フコトニ付テ、今具體的ノ案ヲ此處デ申上ゲル程度ニハ達シテ居ラヌノデアリマス、是ハ農商務省等ニ於テモ無論考ヘテ居ラル、コト、思フノデアアル、此漁村ノ一般ノ風習ヲ改メテ、サウシテ漁民ノ生活狀態ヲ安全ニスルト云フ風ノ目的ニハ、相當考慮ヲ費サナケレバナラヌコト、考ヘルノデアリマスケレドモ、只今ノ所デ之ヲドウスルト云フ具體的ノ案ヲ、今當局トシテ持ッテ居ラヌ

ノデアリマス、併ナガラ將來ニ對シテ斯ウ云フ風ナモノヲ矢張改メテ行カナケレバナラヌト云フコトハ、先刻モ申ス通りニ、矢張金融狀態モ相當ニ變ヘテ行カナケレバナラヌ、漁民ノ便利モ圖ラナケレバナラヌト云フ點モ、ソレニ相伴ッテ當局者ノ攻究スベキ一ツノ問題トナッテ居ルノデゴザイマス

○中村(嘉)委員 漁村ノ改善ニ付テハ、政府モ幾ラカ頭ヲ傾ケテ居ラレルト云フコトハ承知致シマシタガ、是ハ餘程考慮スベキ事デ、漁業家必シモ生レナガラ放漫ナノデハナイ、又漁業必シモ危險ナル仕事デハナイノデアリマスガ、如何ニモ地方町村ニ行クト漁業家ガ侮蔑セラレル傾ガアリマス、村長トカ村吏員トカ云フ者ト、漁業家トノ間ニ圓滿ヲ缺クト云フコトガ澤山アル、是ハ實ニ日本全體トシテ重大ナル問題デアリマスカラ、農商務當局大藏當局ハ勿論ノ事、之ト關聯ヲ持ッテ居ル

遞信省、文部省、內務省等ノ方ミガ、協力シテ働イテ戴キタイト云フ希望ヲ申上ゲテ置キマス、更ニ大藏省ノ方、或ハ農商務省ノ方ニ御願シタイノデスガ、全國ノ漁業者ガドウ云フ程度デ金ノ融通ヲ受ケテ居ルカ、又地方々々ニ依テ金利ハドウ云フヤウニナッテ居ルカ、サウ云フ事ヲ御調査ニナッタコトガ必ズアルト思ヒマスガ、其結果ヲ御知ラセシテ戴クコトガ出來レバ仕合ト思ヒマ

ス
○早速政府委員 先程段々御答辯申上ゲテアルサウデスガ、私ハ外ノ方面カラ見テ、勸業銀行、北海道殖産銀行、農工銀行、此三ツノ銀行ガ不動産デ融通シテ居ル金額ヲ申上ゲタイト思フ、此三銀行ガ不動産其他ニ依テ融通ヲシテ居ル金額ハ二百九十三萬二千四百四十八圓、是ハ大正十二年二三月頃ノ統計デアリマスカラ、サウ餘計變ッテハ居リ

マスマイ、ソレカラ漁業組合ノ方、是ハ二百五十一萬一千二百九十六圓、漁業權ノ方ノ金額ハ二百八十四萬五千三百圓、割引手形ニ依ルモノガ百三十萬五千九百六十一圓、漁業者十人以上ノ連帶ノモノガ一萬八千圓、之ヲ合シマシテ九百六十一萬二千七百九圓ト云フ數字ニナルノデアリマス、モウ一ツ分ッテ居アル分ハ、大正十三年八月末現在ノ調デ一番新シイモノデスガ、此三銀行ノ融通ノ總額ハ一千二百二十四萬圓ニナッテ居リマス、利子ノ割合ナドハ分リマ

セヌガ、是ハ一寸調査ガ困難ト思ヒマス
○中村(嘉)委員 此三ツノ銀行以外ノ普通ノ銀行ガ漁業家ニ融通シタト云フ金額ハ、何カ調査シタモノガアリマセヌカ
○早速政府委員 ソレハ今持チマセヌ
○中村(嘉)委員 此條文ニ付テノ質問ハマダアルノデスガ、是ハ後日ニ譲リマシテ、今ノ所私ノ質問ハ是デ打切りマス

○吉原委員長 如何デアリマスカ、他ニ御質問ハアリマセヌデスカ
「質問ガアリマスガ明後日ニシテ戴キタイ」ト呼フ者アリ」
○吉原委員長 ソレデハ明後日ノ午前十時此室ニ於テ開會スルコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス
午後零時二分散會

大正十四年三月十二日印刷

大正十四年三月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 民政社